

おわりに

今や大人だけでなく、子どもたちの間でもケータイは身近なものとなっています。ケータイの普及によってさまざまなことが便利になる一方、複雑で多様なトラブルが生じています。そのようなトラブルに子どもたちが巻き込まれないように、まずは大人である私たちがケータイについてきちんと理解しておくことが大切です。

本冊子を通して、子どもたちが上手にケータイと付き合っていくために保護者として知っておきたいことや、取り組んでいただきたいことについて紹介しました。本冊子が、お子様と一緒にケータイについて考え、話し合うきっかけになれば幸いです。

MEMO

KDDI ケータイ教室

子どもとケータイ ファミリーガイド



しいのみ



ケロヤマ



ウサベッキー

おうちの
人と一緒に
読んで
ください。

～このテキストに関するお問合せ先～

KDDI ケータイ教室事務局

0120-925-525/03-6678-0807 (10:00～17:00 土・日・祝日除く)

発行：KDDI 株式会社、沖縄セルラー電話株式会社、KDDIグループ共済会(※) 2014年5月

※KDDIグループ共済会は、小学校向けケータイ教室を共催しています。

監修：ネット教育アナリスト・尾花 紀子

Copyright ©KDDI Corporation. All rights Reserved



有害サイトから子供を守る!

Q 【子どもとケータイファミリーガイド】 で検索





子どもたちを危険なサイトから守るために au フィルタリングサービスのご案内



お子さんが安全にケータイやスマホが使えるように、各種安心・安全サービスの設定をお願いします。お子さんを危険から守るために、「フィルタリング」と「ウイルス対策」のペアでセキュリティ対策を行いましょう。フィルタリングは、危険なサイトへのアクセスを制限するだけではなく、スマホにありがちなうっかりアクセスしてしまうことを予防することができます。ここでは、au のサービスを例に紹介します。サービスの詳細や他社のサービスについてはホームページでご確認ください。

安心アクセスサービス



お子様が有害情報サイトにアクセスすることを防ぐため、インターネットで閲覧できるサイトを制限するサービスです。用途に合わせて制限するコースをお選びいただけます。

【接続先限定コース】 無料 小学生向け

EZweb 公式サイトの中でもさらに厳選したサイトのみにアクセスを限定します。

【特定カテゴリ制限コース】 無料 中高生向け

出会い系やアダルトなど、特定のカテゴリに該当するサイトをブロックします。

【カスタマイズコース】 ￥100/月 お子さまの成長にあわせて、制限内容をアレンジすることができます。

① まずは基本となるフィルタリング強度を選択

・小学生向け ・中高生向け ・全サイト規制

② 保護者が制限内容をアレンジ

・利用時間帯指定・個別 URL 設定
・規制カテゴリ変更 「中高生向け」選択時はカテゴリ単位で規制内容を変更できます。

安心アクセスサービスの詳細はこちらをご覧ください。 <http://www.au.kddi.com/mobile/service/featurephone/safety/anshin-access/>

安心アクセス for Android™/for iOS



インターネットへのアクセスも (Wi-Fi 通信にも対応)、アプリの利用もこれひとつで安心！オールインワンのフィルタリングブラウザです。

【Web フィルタリング機能】

Wi-Fi 接続時もしっかりフィルタリングします。

【アプリフィルタリング機能】

アプリの起動を監視。子どもの利用がふさわしくないアプリや、不適切に個人情報を読み取るアプリの起動を制限します。

【かんたん 3 段階設定 + 個別カスタマイズ】

・Web 閲覧やアプリの制限レベルを、「小学生」「中学生」「高校生」の3段階から簡単に設定できます。
・保護者がパソコンから遠隔で、個別のサイトやアプリを許可 / 制限することも可能です。

【通話相手先制限機能 / 利用時間帯制限機能】

安心アクセス for iOS は対象外

・保護者が許可した相手先のみに発信信を制限できます。
・夜間など通話・アプリを利用させたくない時間帯を設定することができます。

【アクセス制限対象となるカテゴリー一覧と内容 (Web フィルタリング)】 Android™ iOS 共通

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
グループ	子供の観覧に不適切なサイト											知らない人と 交流できる サイト			利用に知識、経験、 判断力が必要なも のや、水着・下着 などの描写が含ま れるサイト			時間の浪費 が心配な サイト			左記以外の心配事が 含まれるサイト				
大分類名称	不正 コード 配布	セキ ュリ ティ	不法	薬物	自殺	出 会 い	結 婚 紹 介	暴 力 ・ 恐 怖	ア ダ ル ト	ギ ャ ン ブ ル ・ 宝 く じ	飲 酒 ・ 禁 煙	空 の プ ロ ク、 提 示 板 な ど	機 能 の 制 限 が 十 分 な 水 準 の サ イ ト	書 き 込 み の 監 視 ・ 削 除 等 対 処 が 十 分 な サ イ ト	極 端 な 主 張	成 人 娯 楽 ・ オ カ ル ト	懸 賞 ・ 副 収 入	ゲ ー ム	娯 楽	イ ベ ン ト ・ 話 題	ダ ウ ン ロ ー ド	シ ョ ッ ピ ン グ	広 告	翻 訳 ・ キ ャ ッ シ ュ	ウ エ ブ メ ー ル
制限対象	小学生	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	中学生	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓								
	高校生	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓												

✓：規制 ・年代別にアクセス制限対象となるカテゴリの選定、およびサイトの分類はネットスター株式会社の基準によるものです。 ・詳細はウェブでご確認ください。

ケータイはとても便利なものですが、使い方によってはとても危険な目にあってしまうこともあります。保護者として、子どもたちがうまくケータイと付き合っていくにはどうすればいいのか。保護者として取り組みたい11のことをご紹介します。

ケータイ思春期

目安：中学生

むやみに強制せず、執拗に叱らず、「見守る姿勢」の心がけを！

ケータイ自立期

目安：高校生

情報リテラシーをしっかり身につけ、活用できる能力を！

普段から、ネットやケータイに関する話題や報道を見聞きしたときには、子どもと会話をしながらいっしょに考える習慣をつけましょう。トラブルや困ったことが起きたとき、子どもがすぐに相談できる親子関係を築いておくことが解決の一番の近道です。

インターネットやケータイの発展は留まるところを知らず、日々技術的な進歩や新しいサービスが次々と登場しています。しかしながら、それによって引き起こされる新しいトラブルも、決して少なくありません。インターネットやケータイに関する情報に常日頃から興味を持ち、時には子どもから教わったりしながら、子どもと共にネットやケータイの動向に敏感でい続けられるように心がけましょう。

- 子どもの特徴や発達を見定め、子どもと十分に相談した上で、必要性に応じて使い方やルールを見直していくことが重要です。
- 自分たちの家族だけではなく、家族ごとにさまざまなルールがあることや、互いのルールを尊重することなどについて、子どもと一緒に考えましょう。友だちの保護者と「家庭のルール」を共有するのもよいでしょう。

子どもがケータイで何をしているか、どんな使い方をしているかなどを把握し、親子で気軽に話せるような関係を保ちましょう。

- 成長に合わせた設定の見直しや、スマートフォンを使うならフィルタリングアプリを入れるなど、安全に利用できる力が身に付くまで、安全な環境づくりを行いましょう。
- スマートフォンは、パソコン同様にウイルス感染する危険性があります。通信会社が推奨するセキュリティ対策ソフトの導入・設定をしましょう。

ケータイやネットにおけるトラブルは、被害を拡大・深刻化させないためにも、できるだけ速やかに行動することが大切です。 ※もし、解決が難しいトラブルに巻き込まれてしまったら・・・

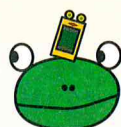
- ①途中で口を挟まず、まずは子どもの話を冷静に聞く。
- ②トラブルの状況がわかるもの（証拠）を保存する。
 - ・メールはそのまま保存する。
 - ・Web サイトの場合は、URL ではなく「画面のコピー」を撮り保存する。
- ③警察や専門機関の窓口相談する。

10 つながり依存を防ぐ

ネット上のコミュニケーションにのめり込むあまり、学習や生活に支障をきたしてしまう「つながり依存」が増えています。会話や通話などのリアルなコミュニケーションを大切にし、自分でコントロールする工夫をさせましょう。



保護者として取り組みたい11のこと



ケータイ体験期

目安：小1～小5

電話の正しい使い方や基本的なマナーが身につく環境づくりを！

ケータイ成長期

目安：小5～中1

厳しく規制するより、ルールを守らせながら利用する工夫を！

1 気軽に相談できる親子関係を築く

2 ネットやケータイの動向に耳や目を傾ける

3 家庭のルールをつくる

- ケータイを買い与える前に、家族で話し合ってケータイの使い方についてのルールをつくりましょう。購入の際は、何のためにケータイを持つのかを考え、**その目的に合った機種を選ぶことが重要です**。既に持っている場合でも、買い替えのタイミングがよい機会です。
- 利用する時間や場所について、子どもに自分で考えさせることが大切です。**マナーを守り、周りの人たちへ思いやりを持って行動できるようなルールにしましょう。**

4 フィルタリング設定をする

18歳未満が使用する場合、出会い系や、アダルト、自殺サイトなど、子どもにとって有害なサイトへのアクセスを制限する「**フィルタリングサービス**」への加入が原則です。制限方法は、**子どもの能力・使い方・必要性に合わせて選択できるので、適切な設定を行いましょう**。また、子どもにせがまれて安易にフィルタリングサービスを外さないようにしましょう。（詳細は5ページをご参照ください）

5 正しい電話の利用方法を身につけさせる

- 子どもたちは身近な大人を真似ながらケータイの使い方を身につけていくので、まずは大人が正しい電話応対をするように心がけましょう。
- 使い始めは、購入したケータイを保護者が管理し、**子どもに貸し与えるのがオススメ**です。そうすることで、使い終わったら手から離す習慣が身に付きます。

6 子どもの成長にあわせてルールを調整する

7 ケータイの利用状況を把握する

8 適切なフィルタリングとウイルス対策をとる

9 子どもの変化を見逃さず、トラブルのサインに対応する



ケータイ使いすぎを防ぐために！ 料金安心サービス



【お知らせコース】 無料

ご利用金額が4段階の一定額を超えると、翌日にメールでお知らせします。



【ご利用停止コース】 ￥100/月

ご利用金額が一定の限度額を超えると、翌日にEメールでお知らせしてご利用を停止します。



【段階停止】と【一回停止】のどちらかを選べます。

【段階停止】ご利用金額が一定の限度額を超えると、翌日にメールでお知らせし、ご利用を停止します。停止を一旦解除しても、次の限度額を超えると再び停止します。

【一回停止】ご利用金額が一定の限度額を超えると、翌日にメールでお知らせし、ご利用を停止します。一旦停止を解除すると、その月は再停止されません。



困った時の相談窓口



【いじめ対策サイト】

- ・人権擁護局（子どもの人権110番）
0120-007-110（無料）<http://www.moj.go.jp/JINKEN/>

【迷惑メール】

- ・迷惑メール相談センター（一般財団法人日本データ通信協会）
<http://www.dekko.or.jp/soudan/>

【子どものための相談窓口】

- ・チャイルドライン 0120-99-7777（無料）
<http://www.childline.or.jp/supporter/>

【ウイルス、不正アクセス】

- ・IPA 情報セキュリティ安心相談窓口
<http://www.ipa.go.jp/security/anshin/>

【ネット上での詐欺・悪徳商法】

- ・警視庁・警察庁サイバー犯罪相談窓口
<http://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>

【ネットトラブル 警視庁】

- ・インターネット安全・安心相談
<http://www.npa.go.jp/cybersafety/>
- ・警察庁@police #9110（ケータイからも可）
<http://www.npa.go.jp/cyberpolice/>
- ・消費者ホットライン（国民生活センター）
0570-064-370 <http://www.kokusen.go.jp/map/>

【架空請求・不当請求】

- ・消費者ホットライン（国民生活センター）
0570-064-370 <http://www.kokusen.go.jp/map/>

【ネットショッピング】

- ・オークションのトラブル 通販110番（社団法人日本通信販売協会）
<http://www.jadma.org/DM110/index.html>

【各種サービスの相談窓口】

- ・KDDI(au) 0077-7-111（無料）
- ・NTTドコモ 0120-800-800（無料）
- ・ソフトバンク 0088-21-2000（無料）
- ・ウィルコム 0120-921-156（無料）
- ・イー・モバイル 0120-736-157（無料）



ケータイトラブルとその対策

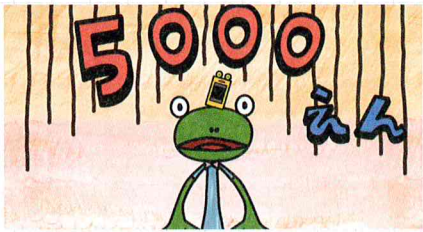


スマートフォンの普及により、インターネットがより身近なものとなり、子どもたちとケータイとの関わり方や、コミュニケーションのあり方が大きく変化してきています。常に情報を受信し、いつでも誰かと繋がることが出来るケータイについてのめり込みがちになり、ケータイとの適切な距離をとれない子どもたちが増えていきます。ここでは、ケータイにのめり込むあまりトラブルになってしまった事例と、その対策について紹介します。

※他のトラブル事例については、「子どもとケータイファミリーガイド onWeb」をご覧ください。

1 無料ゲーム、オンラインゲームがもたらす「高額請求」

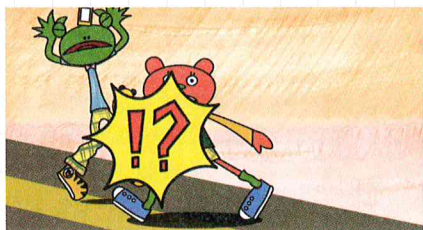
スマートフォンでは、アプリケーションをダウンロードすることによって、ゲーム機と同じレベルのゲームをプレイすることができます。ケータイで気軽にプレイできることから、**無料ゲームやオンラインゲームにのめり込み、子どもはケータイを手放せなくなる傾向があります。**ゲームにハマリすぎて勉強がおろそかになる、夜更かしするようになるといった問題だけでなく、**無料ゲームの中にはゲームの内容によって課金制度のあるものがあり、ちょっとだけと思って有料のアイテムなどを購入してしまい、いつの間にか高額請求となってしまう**という事例も後を絶ちません。どんなアプリで遊んでいるのか親に知らせる、有料のものは親の許可を得てから使わせ、お小遣いからその利用料を引くなど、**しっかりとルール決めが必要です。**



2 「ながらスマホ」が引き起こす交通事故

歩きながらや自転車に乗りながらスマホやケータイをいじり、駅や道路で事故を起こすケースが増えています。こういった「ながらスマホ」は、信号を確認せず渡ったり、ホームで人にぶつかってしまうなど、**他人をも巻き込む大きな事故に繋がりがねません。**

スマートフォンは、メールの他にも常に情報を受信することができるため、ついつい画面を眺めてばかりになってしまいがちです。歩いている時や電車を待っている時など、注意力散漫になってはいけないところではケータイをいじらないように心がける、メールなどはすぐに返信をしなくても大丈夫ということを理解させるなど、しっかりと教えることが重要です。



3 出会い系、SNS が引き起こす「コミュニティサイトトラブル」

インターネット上のコミュニティサイトや、SNS などのサービスは、ケータイやスマホから簡単にアクセスできるようになりました。ネット上では普段の生活で出会うことのない人々とコミュニケーションをとることができるというメリットがありますが、中には投稿者が自己を偽っているケースも多々あります。**ネット上で出会い意気投合した人と実際に会ってみたら危険な人物だったというケースも少なくありません。ネット上でのコミュニケーションのメリット・デメリットや、見知らぬ人と会うことの危険性についてきちんと保護者が教える必要があります。**



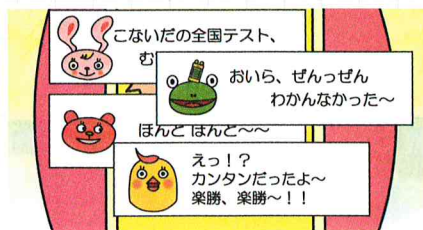
4 顔の見えないコミュニケーションがもたらす「ネットいじめ」

掲示板やコミュニティサイトなどといったインターネットを介したコミュニケーションでは、**配慮に欠けた発言から傷つけられてしまったり、逆に誰かを傷つけてしまう可能性があります。**他にも、自分の書き込みだとはばれないだろうという気持ちから、**特定の人物への誹謗中傷を書き込み、ネット上でいじめに発展してしまうこともあります。**ネット上でのコミュニケーションにのめり込みすぎないこと、実生活でのコミュニケーションと同様に、受け手の立場に立った発言を心がけるよう指導が必要です。



5 安易な情報発信がもたらす「炎上」

ネット上での情報発信の容易さから、**意図しないかたちで自分の発言がネット上で取り沙汰され、コメントやアクセスが殺到する「炎上」というケースが増えています。**インターネット上の投稿は誰が見ているかわかりません。そのことをしっかりと教えることが大事です。**一度ネット上で広まってしまった情報は、簡単に削除することができません。**ネット上での安易な発言は、本人の将来はもとより、家族や周囲にも深刻な影響を及ぼしてしまいます。情報発信する前に、自分がその発言に責任を持てるかどうか意識させるようにして下さい。**情報発信に伴う責任について、親子でしっかり話し合うことが必要です。**



家庭のケータイルールをつくろう！



子どもたちをルールで縛るのではなく、ルールを決める本当の意味を正しく理解させることが大切です。ご家庭にぴったりのケータイルール作りの参考にしてください。

基本編

- 家族、友だち、先生などと一緒にいるときはケータイを使わない。
- 相手に大事な事を伝えるときは直接伝える。
- ケータイを使いながら歩いたり自転車に乗ったりしない。
- 利用する時間を決める。(時間帯：〇時まで／利用時間：1日〇時間 など)
- 使ってはいけない場所では使わない。マナーモードにする。
- 必要なときに電池切れにならないよう、居間 or リビングの充電器に毎晩戻す。
- フィルタリングを設定する。
- 決めたルールを守らなかったら、一定期間使わせない。

メール機能編

- メールを利用する目的を決める。
- 知らない人(電話帳に登録していない人)からメールが届いたら、本文中のURLをクリックしたり、返信したりせず、削除する。
- 家族や友だちなどのメールアドレスを勝手に教えない。
- チェーンメールは転送しない。チェーンメールかどうか判断できないときはおうちの人に相談する。

通話編

- 知らない人(電話帳に登録していない人)から電話がかかってきても出ない、こちらからもかけなおさない。
- 自分の電話番号を人に教えるときは、おうちの人に相談してからにする。
- 家族や友だちなどの電話番号を勝手に教えない。
- 一回の通話時間を決める。

スマホ・インターネット機能編

- スマホでインターネットを使ってもいい時間を決める。(時間帯：〇時まで／利用時間：1日〇時間 など)
- 無線LAN接続でも安全に使えるように、フィルタリングアプリの導入・設定を行う。
- 基本ソフト(OS)は常に最新の状態に保つ。
- セキュリティ(ウィルス)対策ソフトを導入し、正しく設定する。
- アプリは信頼出来るものだけを利用し、ダウンロード時は同意事項を必ず確認する。
- 有料サイトの利用や有料アプリをダウンロードしたい場合は、おうちの人に相談する。
- インターネット上で知り合った人とは会わない。
- 自分の自慢話や人の悪口を書き込まない。インターネット上のやりとりで腹が立ったり、困った時は、おうちの人や学校の先生に相談する。

※ケータイルールについての詳細、および参考資料は下記サイトをぜひご覧ください。

- ・ケータイ家族もばみ ケータイルールづくりナビ(安心ネットづくり促進協議会)
<http://mobami.good-net.jp/rules/>
- ・家庭で、学校で、地域で考えたい!『スマホ18の約束』(ネット教育アナリスト 尾花紀子)
http://www.frey.jp/sol/edu/index.html#open_pdf